

## 【韓国】国立朝鮮王朝実録展示館の設置に関する国会決議

海外立法情報課 中村 穂佳

\* 日本から韓国に引き渡された五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌について、元の保管場所である五台山に戻し、国立朝鮮王朝実録展示館を設立することを求める決議案が可決された。

### 1 背景と経緯

朝鮮王朝実録は、朝鮮王朝の歴代の王の記録を総称するもので<sup>1</sup>、儀軌とは、「朝鮮時代に王室又は国に大きな行事がある時、後世に参考することができるよう一切の関連事実を絵図及び文字で記録した本を称する」<sup>2</sup>のものである。

現在、韓国で朝鮮王朝実録及び儀軌は、複数の国家機関等で保管されている<sup>3</sup>。これら所蔵機関のうち、ソウル特別市内に位置する国立古宮博物館（以下、1で「古宮博物館」）には、日本から引き渡された五台山史庫本<sup>4</sup>朝鮮王朝実録、及び儀軌等が所蔵されている<sup>5</sup>。

五台山史庫本朝鮮王朝実録は、1913年頃に当時の東京帝国大学へ持ち込まれたとされるが、1923年の関東大震災により、その多くが焼失した。残ったもののうち27冊は、1932年に当時の京城帝国大学に移管された<sup>6</sup>が、東京帝国大学（後の東京大学）に保管されたままとなった47冊は、2006年になりソウル大学に引き渡された<sup>7</sup>。これら計74冊は、現在古宮博物館に所蔵されている。また、その後、焼失したとされていた五台山史庫本朝鮮王朝実録のうちの1冊について、2018年3月、古宮博物館がこれを購入した<sup>8</sup>。

\* 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2022年6月8日である。なお、[]内の語句は、記者による補記である。

<sup>1</sup> 「소개」국사편찬위원회 조선왕조실록ウェブサイト <<http://sillok.history.go.kr/intro/intro.do>>

<sup>2</sup> 「의궤(儀軌)」한국학중앙연구원 한국민족문화대백과사전ウェブサイト <<http://encykorea.aks.ac.kr/Contents/Item/E0043136>>

<sup>3</sup> 문화체육관광위원회 수석전문위원 이상현「제393회국회(임시회) 제1차 문화체육관광위원회 오대산사고본 조선왕조실록과 의궤 제자리 찾기 촉구 결의안 검토보고 이광재의원 대표발의(의안번호 제2114065호)」2022.2. 의안정보시스템ウェブサイト <[https://likms.assembly.go.kr/bill/billDetail.do?billId=PRC\\_E2V1I0M9B2J9I2V1O2R2K1E6S3R2T9](https://likms.assembly.go.kr/bill/billDetail.do?billId=PRC_E2V1I0M9B2J9I2V1O2R2K1E6S3R2T9)>; 「의궤(儀軌)」 한국학중앙연구원 한국민족문화대백과사전ウェブサイト 同上

<sup>4</sup> 五台山史庫とは、1606年(朝鮮王朝時代)に置かれた、史庫のうちの一つで、現在の平昌(ピョンチャン)郡を含む地域に位置する五台山に置かれた。「오대산사고(五臺山史庫)」 한국학중앙연구원 한국민족문화대백과사전ウェブサイト <<http://encykorea.aks.ac.kr/Contents/Item/E0038152>>

<sup>5</sup> 「소장품 검색 조선왕조실록 오대산사고본」국립고궁박물관ウェブサイト <<https://www.gogung.go.kr/searchView.do?pageIndex=1&cultureSeq=00021391EB&searchRelicDiv4=&searchGubun=ALL1&searchText=>>>; 「문화재 검색 보물 조선왕조의궤(2016-3)(朝鮮王朝儀軌(2016-3))」 문화재청 국가문화유산포털ウェブサイト <[https://www.heritage.go.kr/heri/cul/culSelectDetail.do?pageNo=1\\_1\\_1\\_1&ccbaCpno=1121119010300](https://www.heritage.go.kr/heri/cul/culSelectDetail.do?pageNo=1_1_1_1&ccbaCpno=1121119010300)>

<sup>6</sup> 「資料の解説」東京大学総合図書館旧蔵 朝鮮王朝実録画像データベースウェブサイト <<https://iifl.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/repo/s/jitsuroku/page/about>>; 「문화재 검색 국보 조선왕조실록 오대산사고본(朝鮮王朝實錄 五臺山史庫本)」 문화재청 국가문화유산포털ウェブサイト <[https://www.heritage.go.kr/heri/cul/culSelectDetail.do?pageNo=1\\_1\\_1\\_1&ccbaCpno=1111101510300](https://www.heritage.go.kr/heri/cul/culSelectDetail.do?pageNo=1_1_1_1&ccbaCpno=1111101510300)>

<sup>7</sup> 「資料の解説」東京大学総合図書館旧蔵 朝鮮王朝実録画像データベースウェブサイト 同上; 「동경대 ‘오대산본 조선왕조실록’ 서울대가 돌려받아」2006.6.1. 서울대학교ウェブサイト <<https://www.snu.ac.kr/snunow/press?md=v&bbsidx=76040>>

<sup>8</sup> 「국립고궁박물관, 일본에서 돌아온 『효종실록』구매」2018.4.2. 문화재청ウェブサイト <[https://www.cha.go.kr/news/Bbz/selectNewsBbzView.do?newsItemId=155700714&sectionId=b\\_sec\\_1&pageIndex=264&pageUnit=10&strWhere=&strV alue=&sdate=&edate=&category=&mn=NS\\_01\\_02](https://www.cha.go.kr/news/Bbz/selectNewsBbzView.do?newsItemId=155700714&sectionId=b_sec_1&pageIndex=264&pageUnit=10&strWhere=&strV alue=&sdate=&edate=&category=&mn=NS_01_02)>

一方、儀軌については、2011年の日韓図書協定<sup>9</sup>の発効により、同年12月までに、日本から韓国側に儀軌等の図書計1,205冊が引き渡され<sup>10</sup>、現在古宮博物館に所蔵されている<sup>11</sup>。日韓図書協定では、日本政府が保管していた儀軌等の朝鮮半島由来の図書について、韓国に引き渡すことを取り決めており<sup>12</sup>、同協定の附属書の目録では、「朝鮮王朝儀軌」は「81部167冊」とされ、これらのうち、82冊が五台山史庫本の儀軌である<sup>13</sup>。

これら古宮博物館所蔵の五台山史庫本の朝鮮王朝実録及び儀軌について、韓国国内では以前より、元の地域である五台山に戻すことを望む声が出ていた<sup>14</sup>。現在、五台山には、「王朝実録・儀軌博物館」が置かれており、そこでは朝鮮王朝実録及び儀軌の影印本を所蔵している<sup>15</sup>。2021年12月23日、2022年1月26日に、それぞれ、五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌を五台山に戻すことに関する決議案が韓国国会に提出された<sup>16</sup>。これらの決議案は、委員会案<sup>17</sup>にまとめられ、2022年2月14日の本会議でこの委員会案が可決された。可決された委員会案では、古宮博物館に所蔵されている五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌を五台山に戻すことに加え、「国立機関である朝鮮王朝実録展示館の設立・運営を通じて「五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌」が本来の場所に戻ることができるよう」求めている。

## 2 決議及び提案理由（全訳）

### 主文

「五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌」は、朝鮮時代の記録遺産の神髄を見せてくれるのみならず、我が民族の魂及び歴史がそっくりそのまま込められた文化遺産である。

<sup>9</sup> 「図書に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協定」外務省ウェブサイト <[https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/treaty/shomei\\_66.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/treaty/shomei_66.html)>; 「도서에 관한 대한민국 정부와 일본국 정부 간의 협정 (조약 제 2048 호)」 국가법령정보센터ウェブサイト <<https://www.law.go.kr/trtyBInfoP.do?trtySeq=4415&chrClsCd=010202>> なお、日韓図書協定の締結までの間、韓国では、儀軌の返還を求める国会決議も出されていた。「[175643] 일본 소장 조선왕조 의궤 반환 촉구 결의안 (문화관광위원장)」; 「[1806854] 일본 소장 조선왕조 의궤 반환 촉구 결의안 (이정현의원등 40인)」; 白井京 「【韓国】日本所蔵朝鮮王朝儀軌返還要求決議案の提出」『外国の立法』No.242-2, 2010.2, p.31. <[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_1166442\\_po\\_02420212.pdf?contentNo=1](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_1166442_po_02420212.pdf?contentNo=1)>

<sup>10</sup> 「日韓図書協定に基づく図書の引渡し」2011.12.6. 外務省ウェブサイト <[https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/23/12/1206\\_09.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/23/12/1206_09.html)>; 「조선왕조도서 반환 관련 외교통상부 대변인 논평」2011.12.6. 외교부ウェブサイト <[https://www.mofa.go.kr/www/brd/m\\_4080/view.do?seq=338570&page=3](https://www.mofa.go.kr/www/brd/m_4080/view.do?seq=338570&page=3)>

<sup>11</sup> 姜문식「일본 궁내청에서 환수된 한국 고도서」2016.7.1. 문화재청ウェブサイト <[https://www.cha.go.kr/cop/bbs/selectBoardArticle.do?nttId=30643&bbsId=BBSMSTR\\_1008&mn=NS\\_01\\_09\\_01](https://www.cha.go.kr/cop/bbs/selectBoardArticle.do?nttId=30643&bbsId=BBSMSTR_1008&mn=NS_01_09_01)>

<sup>12</sup> 「図書に関する日本国政府と大韓民国政府との間の協定」外務省ウェブサイト <[https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/treaty/pdfs/shomei\\_66\\_j.pdf](https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/treaty/pdfs/shomei_66_j.pdf)>

<sup>13</sup> 「참고 1 국립고궁박물관 기관 현황」문화체육관광위원회 수석전문위원 이상헌 前掲注(3)

<sup>14</sup> 「「조선왕조실록 오대산사고본」 소장처 결정에 즈음하여」2006.9.5. 강원도ウェブサイト <[https://www.provin.gangwon.kr/gw/portal/sub04\\_05\\_01?articleSeq=185116&mode=readForm&curPage=1633&boardCode=BDNEWS07](https://www.provin.gangwon.kr/gw/portal/sub04_05_01?articleSeq=185116&mode=readForm&curPage=1633&boardCode=BDNEWS07)>; 「오대산 사고본 조선왕조실록·의궤 환수 적극 지원」2022.1.24. 同 <[https://www.provin.gangwon.kr/gw/portal/sub04\\_05\\_01?articleSeq=237361&mode=readForm&curPage=49&boardCode=BDNEWS07](https://www.provin.gangwon.kr/gw/portal/sub04_05_01?articleSeq=237361&mode=readForm&curPage=49&boardCode=BDNEWS07)>

<sup>15</sup> 문화체육관광위원회 수석전문위원 이상헌 前掲注(3); 「주요활동」왕조실록·의궤 박물관ウェブサイト <<https://www.wjsum.kr/contents.asp?page=491>>; 「2018 평창동계올림픽 기념 특별전을 위한 오대산사고본 조선왕조실록·의궤 복제본 기증」2017.12.21. 문화재청ウェブサイト <[http://www.cha.go.kr/newsBbz/selectNewsBbzView.do?newsItemId=155700587&sectionId=b\\_sec\\_1&pageIndex=275&strWhere=&strValue=&mn=NS\\_01\\_02](http://www.cha.go.kr/newsBbz/selectNewsBbzView.do?newsItemId=155700587&sectionId=b_sec_1&pageIndex=275&strWhere=&strValue=&mn=NS_01_02)>

<sup>16</sup> 「[2114065] 오대산사고본 조선왕조실록과 의궤 제자리 찾기 촉구 결의안 (이광재의원등 63인)」; 「[2114565] 오대산사고본 조선왕조실록 및 의궤의 환지본처를 위한 국립조선왕조실록전시관 설립 촉구 결의안 (이채익의원 등 31인)」

<sup>17</sup> 「[2114733] 오대산사고본 조선왕조실록과 의궤 제자리 찾기를 위한 국립조선왕조실록전시관 설립 촉구 결의안 (대안) (문화체육관광위원장)」의안정보시스템ウェブサイト <[https://likms.assembly.go.kr/bill/billDetail.do?billId=PRC\\_D2K2A0N2J1W0N1P0B2R4C1P8I9R0D0](https://likms.assembly.go.kr/bill/billDetail.do?billId=PRC_D2K2A0N2J1W0N1P0B2R4C1P8I9R0D0)>

特に、五台山史庫本は日帝強占期に日本に無断搬出される苦難に遭い、困難の末国内に返還<sup>18</sup>されたが、元の奉安処である五台山ではない国立古宮博物館に保管されており、仏教界及び江原道民達を中心として「五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌の五台山奉安」を継続的に推進中である<sup>19</sup>。

文化財は、その〔本来の〕場にある時に光を発するものであり、五千年の我が民族の誇り、そして国難克服の不屈の意志を後代に生き生きと伝えるためにも、五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌は、本来の場所である五台山に戻って来なければならない。

大韓民国国会は、我々の文化財の価値を増進させ、我が民族の歴史及び民族の精気を打ち立てるため、大韓民国政府に五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌が本来の場所である五台山に奉安され得るよう最善を尽くすことを求め、次のとおり決議する。

1. 大韓民国国会は、「文化財は本来の場所にある時に本来の機能を発揮しその価値を持つ」という根源的な大命題の下、国内に困難の末返還されたが未だ元の場所に戻ることができていないまま国立古宮博物館に保管中である「五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌」が元の奉安処である五台山に直ちに奉安されるよう我が政府に求める。
2. 大韓民国国会は、「国有文化財の国家管理の原則」を固守する文化財庁並びに「五台山史庫本の還至本処」を念願する仏教界及び江原道民の立場が全て反映され得るよう、我が政府に国立機関である朝鮮王朝実録展示館の設立・運営を通じて「五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌」が本来の場所に戻ることができるよう求める。

### 提案理由

白頭大幹<sup>20</sup>の心臓であり漢江の始原地である五台山は、我々の土地である韓半島<sup>21</sup>に生命の気を吹き込む民族の霊山であり、儒教国家である朝鮮の王室の歴史を記録した実録及び儀軌が五台山史庫に来ることになった理由でもある。

朝鮮王朝実録は、五百年の国の歴史を記録に残した記録物であって世界的にも類例を探し難い誇らしい我々の精神文化の結晶体であり、五台山史庫本朝鮮王朝実録の歴史は、我が民族の受難史と共にあった。

朝鮮王朝実録及び儀軌は、壬辰倭乱<sup>22</sup>を経て唯一伝えられた全州史庫本を基に再度製作され

<sup>18</sup> 韓国語原文では「환수（還収）」の語を使用している。

<sup>19</sup> 2021年6月以降、「五台山史庫本朝鮮王朝実録・儀軌汎道民還収推進委員会」の動きがある。「오대산사고본 조선왕조실록·의궤 환수 적극 지원」2022.1.24. 강원도ウェブサイト 前掲注(14)

<sup>20</sup> 「白頭大幹」とは、白頭山から始まり金剛山、雪岳山、太白山、小白山を経て智異山に続く大きな山並みをいう。「백두대간 보호에 관한 법률(법률 제 17318 호)」국가법령정보센터ウェブサイト <<https://www.law.go.kr/LSW/lInfoP.do?lsiSeq=218155&ancYd=20200526&ancNo=17318&efYd=20201127&nwJoYnInfo=Y&efGubun=Y&chrClsCd=010202&ancYnChk=0#0000>>; 「백두대간(白頭大幹)」한국학중앙연구원 한국민족문화대백과사전ウェブサイト <<http://encykorea.aks.ac.kr/Contents/Item/E0022047>> この白頭大幹に五台山も含まれる。「백두대간의 개념」산림청ウェブサイト <[https://www.forest.go.kr/kfswb/kfi/kfs/cms/cmsView.do?mn=NKFS\\_02\\_02\\_03\\_01\\_01&cmsId=FC\\_001068](https://www.forest.go.kr/kfswb/kfi/kfs/cms/cmsView.do?mn=NKFS_02_02_03_01_01&cmsId=FC_001068)>

<sup>21</sup> 朝鮮半島のこと。原文通り訳出する。

<sup>22</sup> 文禄・慶長の役について、韓国ではそれぞれ壬辰倭乱、丁酉再乱と呼ばれ、この2つを含めて壬辰倭乱とも呼ばれる。「임진왜란(壬辰倭亂)」한국학중앙연구원 한국민족문화대백과사전ウェブサイト <<http://encykorea.aks.ac.kr/Contents/Item/E0047674>>

て五台山に奉安され、またもう一度の韓半島の悲劇である日帝強占期に日本に無断搬出される悲運にあった。

最近、月精寺<sup>23</sup>及び仏教界そして地域住民達の努力により取り戻すことができたが、どんなに大切な我々の資産であっても力がなければ守ることができないという辛い歴史的教訓の証拠と見るのである。

朝鮮王室及び朝廷は、単純に実録及び儀軌の保管のみのために五台山を始めとする各地の史庫に〔実録及び儀軌を〕置いたのではない。史庫を建て、運んで来て保管する全ての過程を広く知らせ、国のところどころの人民達と実録の価値を共有し、これは王室及び朝廷、人民達を一つにつなげる象徴となった。

時空間的に遠く離れていざるを得なかった時代、このような行事は国を富強にし、共に強固に進むことができる〔ための〕動力になった。首都圏及び地方に分けられ、中央集中がより深化した今日、このような先祖達の智慧は、この上なく切実であるといえるだろう。

現在五台山には、実録及び儀軌を保全し五台山を訪れる数多くの人々が実録及び儀軌に向き合い、その意味及び価値を刻むことができる史庫が整備されており<sup>24</sup>、戻って来た実録及び儀軌は、歴史を生き生きと記憶し現在を見つめ、未来を描いていくことができる遺産であり、国民達と共に呼吸するであろう。

しかし政府当局は、五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌は朝鮮王室が生産した王室文化財であって歴史的にも直接管理してきており、国有文化財は国家管理が原則で他の3大史庫本も国家機関又は公共機関で保管・管理しており<sup>25</sup>、五台山史庫本も国立古宮博物館から民間機関に管理団体を変更する事由がないという立場である。

ここに国会は、国有文化財の保存・管理に対する国家責任及び義務を尊重し、地域の固有文化の育成及び歴史性の回復を主張する仏教界及び江原道民の念願も反映され得るよう、五台山史庫本朝鮮王朝実録展示館を国立施設として設置し、国が運営するよう推進する方策を講ずることに至った。

ここに、今回の決議案を通じて、国立機関である朝鮮王朝実録展示館の設立・運営によって五台山史庫本朝鮮王朝実録及び儀軌が本来の場所である五台山に直ちに戻ってくることを求めるよう求めようとする〔ものである〕。

<sup>23</sup> 五台山史庫の守護寺刹であった寺院。「오대산사고 (五臺山史庫)」前掲注(4)

<sup>24</sup> 「문화재 검색 사적 평창 오대산사고(平昌 五臺山史庫)」문화재청 국가문화유산포털ウェブサイト <[https://www.heritage.go.kr/heri/cul/culSelectDetail.do?pageNo=1\\_1\\_1\\_1&ccbaCpno=1333200370000](https://www.heritage.go.kr/heri/cul/culSelectDetail.do?pageNo=1_1_1_1&ccbaCpno=1333200370000)>

<sup>25</sup> 鼎足山史庫本朝鮮王朝実録はソウル大学奎章閣で、太白山史庫本朝鮮王朝実録は国家記録院で、赤裳山史庫本朝鮮王朝実録は韓国学中央研究院及び国立中央博物館で、それぞれ管理されている。문화체육관광위원회 수석전문위원 이상헌 前掲注(3)